

令和3年度事業計画及び収支予算書

公益財団法人群馬県馬事公苑

1 事業計画

令和 2 年度はコロナの影響が大きく、東京オリンピックさえ開催できず、鹿児島国体も開催できなかったほどの異常な年でした。

前年の年初め、未知の感染症として突如発生し瞬く間に全世界にまん延した新型コロナウイルスは、有効な治療薬をもたず、予防ワクチンもないことから 21 世紀の日本社会にも大きな脅威を与えました。感染拡大を抑えるため全国規模で様々な方策が取られました。馬事公苑でも 4 月と 5 月に 1 ヶ月半の全面休業を行いました。一方、徐々に新型コロナウイルスへの対処方法がわかるにつれ新しい生活様式が生み出されました。これを取り入れ一般乗馬は 3 密を回避しながら 6 月から通常業務に復帰しました。イベント関係や馬事公苑大会そして県大会は、国内と地域のコロナの感染状況が安全に開催できる水準にないとして自粛して来ました。

令和 3 年度を迎えてもコロナの感染状況は収束にはほど遠い状況が続くと考えます。感染を抑え込むのに有効とされているワクチン接種が 2 月に始まったばかりです。識者の最新の知見の中には、今年の暮れに第 4 波の襲来もありうるとの警鐘もあります。このようにコロナの状況は先が見えず、いわば社会実験的な試行錯誤が続いている段階であり、慣れと油断が大敵とされています。馬事公苑は公共施設の担当者として、率先して地域の新型コロナウイルスの撲滅に努めながら事業運営に当たります。

指定管理者については、任期が 1 年延長され、令和 3 年度も管理運営を担当させていただくことになりました。これは、新型コロナウイルスが社会に与えた影響が大きく、令和 2 年度中に予定されていた通常の選定作業ができなかったことから緊急避難的に現行管理者の任期が 1 年間延長されたものです。

幸いなことに乗馬は屋外で行われるため感染リスクは低い業種とみなされています。しかし、念には念を入れ新しい生活様式を推進し、感染症にも万全な体制で業務に当たります。

新しい生活様式の取り組みとしては、レッスン時間帯の大改革を行います。これまでのレッスン時間とレッスン時間の間に 15 分の空き時間を挟みます。この 15 分は 3 密回避に役立つだけでなく、馬の手入れ管理にまわらせて有効に生かせる時間となります。一方、これまでの 1 日 6 回転のレッスンは 5 回転となり、特に午後の利用者の選択幅が減り当座は不便と感じると思われそうですが、営業を安定的に継続することによって利用者の心はつかめるものと考えます。

まだ、日々刻々状況が変わり今後の展開が完全には見通せない状況ですが、事態が改

善し平常になった場合にも対応できる事業計画を作成しました。

(1) 委託管理事業

「群馬県馬事公苑の管理及び運営に関する基本協定書」及び「群馬県馬事公苑管理及び運営に関する年度協定書」に基づき、群馬県馬事公苑の設置および管理に関する条例に従い、馬事公苑を管理し、県民の動物愛護心を涵養するとともに、馬に関する知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上に努める。

ア. 委託事業の実施

通常乗馬、乗馬教室及び馬術大会等の積極的な利用促進により馬場、厩舎等の利用料金の増収を図る。

イ. 施設の維持管理

来苑者が安全かつ快適に利用できるように、馬の良好な飼養管理と乗馬環境の適正な維持管理に努める。

(2) 主な自主事業

ア. 乗馬の普及・啓発事業

初心者には、乗馬を始めるきっかけを提供し基礎・基本からわかりやすく指導し、中級者、上級者にはレベルや目的に合わせた豊富な内容を提供し、楽しい乗馬を通し、乗馬人口の定着化と技術向上を図る。

(ア) 新しい生活様式実践によるレッスン時間割の変更

新型コロナウイルス感染防止対策として、1日のレッスン時間割を6時間から5時間に変更し、レッスン時間の間隔を空けることで3密回避を図る。

(イ) 通常乗馬利用のビジター制の継続

主要事業である通常乗馬利用に対しては、管理運營業務仕様書に定められた事項を堅持した上で、開苑当初からのビジター制を継続しすべての利用者に公平、平等な乗馬利用の機会を提供する。

通常乗馬の成果目標

	区 分	元年度実績	2年度見込み	3年度計画
通常乗馬 (鞍数)	高校生以下	1, 2 2 5	1, 0 3 1	1, 2 0 0
	一 般	5, 0 9 5	4, 7 0 8	5, 4 0 0
	計	6, 3 2 0	5, 7 3 9	6, 6 0 0

(ウ) 馬事公苑の利用を促進するため、初心者向け乗馬教室、講習会等を開催し、広く利用機会を提供して乗馬人口の拡大を図る。

- ・体験乗馬4回コース
- ・ステップアップ乗馬教室、レベルアップ乗馬教室
- ・50才以上の方を対象にした体験乗馬4回コース（年2回）
- ・お手入れ講習会

(エ) 利用回数券の販売

- ・利用者の利便性を考慮し、料金を割り引いた回数券を販売し、継続利用の促進を図る。

(オ) 積極的なPR

広く馬事公苑の存在をアピールするため、ホームページ、SNSを活用し、利用者への情報発信を定期的に行い、馬事公苑の周知を図る。

情報誌、新聞等各種メディアに情報提供により馬事公苑の紹介及び有料広告を掲載し、利用促進を図る。

イ. 青少年の健全育成事業

次世代を担う子どもたちに動物とのふれあいの場の提供と動物愛護の精神を養い乗馬技術の向上を図ることで、乗馬のきっかけや楽しさを提供する。

(ア) 子供向け体験乗馬教室

- ・春・夏・冬休み、秋、こどもの日体験乗馬教室
（年7回 小学3年生～高校生までを対象に開催）
- ・親子の体験乗馬教室（年3回）

初心者の親子を対象に乗馬を始めるきっかけの場を提供し、楽しさ、家族の理解を深めてもらう。

(イ) 乗馬少年団の活動

県内在住の小学5年生から高校生を対象に、馬に関する知識の総合的な習得、乗馬訓練を通して、青少年の育成に寄与する。

ウ. 馬術競技の振興と競技技術の向上

施設を有効的に活用し、馬術競技の振興と競技技術の向上を図る。

(ア) 公苑乗馬大会の開催

乗馬技術の向上と利用者間の親睦を目的にした乗馬大会を年間5回開催する。また、群馬近県の乗馬愛好家に参加を募り、群馬県馬事公苑の存在をアピールし、利用料金の増収を図る。

(イ) 日本馬術連盟認定B・C級騎乗者資格技能審査会の開催

馬事知識および乗馬技術向上のため、県馬術連盟の協力を得て実施する。

エ. 福祉、教育機関との連携協力

乗馬を通じた青少年の育成、動物とのふれあいなどの教育活動に協力する。

(ア) 各地の学校、育成団体及び保育園等による乗馬体験、引き馬乗馬体験

(イ) 福祉施設や教育機関等が行う障害児・不登校児・自閉症児の乗馬体験活動には、ほぼマンツーマン形式の指導による協力

(ウ) 高校生以下の団体の乗馬利用に対し、利用料金を減免する。

オ 馬具用品等の物品の販売

利用者が快適な乗馬を楽しむことができるように、乗馬用品の販売を県と事前協議の上実施する。

カ 預託馬事業の実施

個人所有者の乗用馬を公苑施設内において飼育管理業務を行う預託馬事業を実施する。

(3) 事業協力

ア. 群馬県馬術連盟主催馬術大会及び強化練習

イ. 第76回国民体育大会

ウ. 県民の日無料体験乗馬

エ. 第32回酪農畜産フェスティバル

オ. 教育・福祉施設等への協力

カ. 地元富士見町との協調、協力体制

キ. その他各種行事、取材等への協力

ク. 周辺施設との協力体制

令和3年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実施事業	協力事業
4	乗馬少年団入団式 春休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	第9回天野健太郎メモリアルカップ大会 (第76回国民体育大会群馬県選手選考馬術大会) 令和3年度スーパーキッズ事業の協力
5	こどもの日体験乗馬教室 B・C級騎乗者資格技能審査会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	初夏群馬県馬術大会
6	ナイター乗馬開始(～10月) 第1回公苑乗馬大会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室 お手入れ講習会	
7	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	赤城ふれあいの森まつり(引き馬体験)
8	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	筑波大学附属高校馬術部夏合宿
9	第2回公苑乗馬大会 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
10	第3回公苑乗馬大会 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	酪農畜産フェスティバル体験乗馬 みどり市笠懸地区ひまわり花畑まつり事業協力 県民の日ポニー体験乗馬 伊勢崎市教育研究所体験活動
11	第4回公苑乗馬大会 秋のチャレンジ乗馬教室 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	秋季群馬県馬術大会
12	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 冬休み体験乗馬教室	

【年末営業】

月	実施事業	協力事業
1	初乗り乗馬会 【年始営業】 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
2	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室 お手入れ講習会	
3	第5回公苑乗馬大会 春休み体験乗馬教室 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 乗馬少年団終了式	早春群馬県馬術大会

令和3年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：千円）

科目	3年度予算額 (A)	2年度予算額 (B)	増減 (A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	714	714	0	
指定正味財産より振替額	714	714	0	
② 特定資産運用益	3	3	0	
特定資産受取利息	3	3	0	
③ 受取補助金等	19,980	18,667	1,313	
指定管理受託料	19,980	18,667	1,313	
④ 事業収益	55,516	58,763	△ 3,247	
利用料金収益	6,483	6,597	△ 114	
自主事業収益	49,033	52,166	△ 3,133	
乗馬指導収益	28,730	28,560	170	
調教等収益	3,604	3,904	△ 300	
引き馬乗馬収益	607	673	△ 66	
預託料収益	6,996	6,996	0	
乗馬教室収益	4,110	4,660	△ 550	
乗馬大会収益	3,323	5,429	△ 2,106	
馬術技能審査会収益	259	259	0	
少年団収益	1,404	1,685	△ 281	
その他収益	0	0	0	
⑤ 受取寄附金	0	0	0	
受取一般寄附金	0	0	0	
指定正味財産より振替額	0	0	0	
⑥ 給付金	0	0	0	
持続化給付金	0	0	0	
自主事業給付金	0	0	0	
⑦ 雑収益	556	790	△ 234	
受取利息	0	0	0	
雑収益	556	790	△ 234	
経常収益計	76,769	78,937	△ 2,168	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	1,382	1,382	0	
給料手当	18,217	18,607	△ 390	
賞与引当金繰入	1,607	1,703	△ 96	
退職給付費用	1,109	1,291	△ 182	
臨時雇賃金	15,118	15,807	△ 689	
臨時職員	11,518	12,327	△ 809	
臨時その他	3,600	3,480	120	
イベント用賃金	480	1,116	△ 636	
福利厚生費	4,695	4,794	△ 99	

(単位：千円)

科 目	3年度予算額 (A)	2年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
旅費	20	370	△ 350	
報償費	285	530	△ 245	
需用費	4,142	4,542	△ 400	
食糧費	100	287	△ 187	
消耗品費	746	947	△ 201	
燃料費	275	327	△ 52	
印刷製本費	220	160	60	
光熱水費	2,001	2,200	△ 199	
修繕費	800	621	179	
役務費	3,006	2,127	879	
通信運搬費	313	330	△ 17	
宣伝広告費	1,592	353	1,239	
諸謝金	0	0	0	
手数料	25	289	△ 264	
保険料	1,076	1,155	△ 79	
堆肥運搬費	0	0	0	
飼育費	11,138	11,300	△ 162	
飼料費	6,590	6,650	△ 60	
敷料費	1,848	1,690	158	
装蹄費	1,900	1,940	△ 40	
衛生費	500	720	△ 220	
飼育消耗備品費	300	300	0	
馬購入費	200	300	△ 100	
委託費	3,784	3,114	670	
使用料及び賃借料	288	289	△ 1	
消耗什器備品費	550	578	△ 28	
減価償却費	15	15	0	
負担金	65	71	△ 6	
租税公課	4,274	4,472	△ 198	
雑費	0	0	0	
事業費計	70,375	72,408	△ 2,033	
② 管理費				
役員報酬	1,618	1,618	0	
給料手当	1,726	1,626	100	
賞与引当金繰入	140	138	2	
退職給付費用	63	64	△ 1	
臨時雇賃金	864	911	△ 47	
臨時職員	864	911	△ 47	
臨時その他	0	0	0	
福利厚生費	506	501	5	
旅費	90	72	18	

(単位：千円)

科 目	3年度予算額 (A)	2年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
需用費	594	692	△ 98	
食糧費	18	18	0	
消耗品費	107	167	△ 60	
燃料費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
光熱水費	469	507	△ 38	
役務費	263	263	0	
通信運搬費	77	81	△ 4	
手数料	186	182	4	
使用料及び賃借料	41	41	0	
消耗什器備品費	0	100	△ 100	
租税公課	489	503	△ 14	
雑費	0	0	0	
管理費計	6,394	6,529	△ 135	
経常費用計	76,769	78,937	△ 2,168	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	4,496	1,830	2,666	
一般正味財産期末残高	4,496	1,830	2,666	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	714	714	0	
受取指定寄附金	0	0	0	
一般正味財産への振替額 (受取利息)	△ 714	△ 714	0	
一般正味財産への振替額 (寄附金)	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	200,500	200,000	500	
指定正味財産期末残高	200,500	200,000	500	
III 正味財産期末残高	204,996	201,830	3,166	

注) 管理受託収入は、公益目的事業68%、法人会計32%にて配賦した。

令和3年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和3年度 予算	令和2年度 予算	差異	令和2年度 見込み	令和元年度 実績
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	714,000	0	714,000	714,000	0	714,028	1,215,728
指定正味財産より振替額	714,000	0	714,000	714,000	0	714,028	1,215,728
② 特定資産運用益	3,000	0	3,000	3,000	0	2,930	3,685
特定資産受取利息	3,000	0	3,000	3,000	0	2,930	3,685
③ 受取補助金等	13,586,000	6,394,000	19,980,000	18,667,000	1,313,000	19,211,000	18,667,000
指定管理受託料	13,586,000	6,394,000	19,980,000	18,667,000	1,313,000	19,211,000	18,667,000
④ 事業収益	55,516,000	0	55,516,000	58,763,000	△ 3,247,000	44,633,590	53,095,360
利用料金収益	6,483,000	0	6,483,000	6,597,000	△ 114,000	5,510,990	6,446,160
自主事業収益	49,033,000	0	49,033,000	52,166,000	△ 3,133,000	39,122,600	46,649,200
乗馬指導収益	28,730,000	0	28,730,000	28,560,000	170,000	24,791,700	27,219,600
調教等収益	3,604,000	0	3,604,000	3,904,000	△ 300,000	3,353,000	3,803,700
引き馬乗馬収益	607,000	0	607,000	673,000	△ 66,000	277,600	419,500
預託料収益	6,996,000	0	6,996,000	6,996,000	0	6,807,800	6,919,700
乗馬教室収益	4,110,000	0	4,110,000	4,660,000	△ 550,000	3,143,700	3,032,500
乗馬大会収益	3,323,000	0	3,323,000	5,429,000	△ 2,106,000	0	3,682,200
馬術技能審査会収益	259,000	0	259,000	259,000	0	0	239,500
少年団収益	1,404,000	0	1,404,000	1,685,000	△ 281,000	748,800	1,332,500
その他収益	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 受取寄付金	0	0	0	0	0	50,000	4,500,000
受取一般寄付金	0	0	0	0	0	50,000	0
指定正味財産より振替額	0	0	0	0	0	0	4,500,000
⑥ 給付金	0	0	0	0	0	6,741,300	0
持続化給付金	0	0	0	0	0	2,000,000	0
自主事業給付金	0	0	0	0	0	4,741,300	0
⑦ 雑収益	556,000	0	556,000	790,000	△ 234,000	634,009	1,507,782
受取利息	0	0	0	0	0	17	53
雑収益	556,000	0	556,000	790,000	△ 234,000	633,992	1,507,729
経常収益計	70,375,000	6,394,000	76,769,000	78,937,000	△ 2,168,000	71,986,857	78,989,555
(2) 経常費用			0		0		
役員報酬	1,382,000	1,618,000	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000
給料手当	18,217,000	1,726,000	19,943,000	20,233,000	△ 290,000	19,677,901	23,478,760
賞与引当金繰入額	1,607,000	140,000	1,747,000	1,841,000	△ 94,000	1,751,816	1,462,717
退職給付費用	1,109,000	63,000	1,172,000	1,355,000	△ 183,000	1,355,260	1,677,790
臨時雇賃金	15,118,000	864,000	15,982,000	16,718,000	△ 736,000	15,233,709	14,394,028
臨時職員	11,518,000	864,000	12,382,000	13,238,000	△ 856,000	11,643,009	10,951,028
臨時その他	3,600,000	0	3,600,000	3,480,000	120,000	3,590,700	3,443,000
イベント用賃金	480,000	0	480,000	1,116,000	△ 636,000	0	612,800
福利厚生費	4,695,000	506,000	5,201,000	5,295,000	△ 94,000	5,173,627	5,670,725
旅費	20,000	90,000	110,000	442,000	△ 332,000	91,897	251,040
報償費	285,000	0	285,000	530,000	△ 245,000	14,700	344,043
需用費	4,142,000	594,000	4,736,000	5,234,000	△ 498,000	4,246,173	5,253,802
食糧費	100,000	18,000	118,000	305,000	△ 187,000	13,997	194,145

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和3年度 予算	令和2年度 予算	差異	令和2年度 見込み	令和元年度 実績
消耗品費	746,000	107,000	853,000	1,114,000	△ 261,000	886,345	1,145,439
燃料費	275,000	0	275,000	327,000	△ 52,000	252,472	312,610
印刷製本費	220,000	0	220,000	160,000	60,000	211,319	104,353
光熱水費	2,001,000	469,000	2,470,000	2,707,000	△ 237,000	2,132,523	2,673,094
修繕費	800,000	0	800,000	621,000	179,000	749,517	824,161
役務費	3,006,000	263,000	3,269,000	2,390,000	879,000	1,724,640	4,052,125
通信運搬費	313,000	77,000	390,000	411,000	△ 21,000	353,500	392,784
宣伝広告費	1,592,000	0	1,592,000	353,000	1,239,000	141,269	87,120
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0
手数料	25,000	186,000	211,000	471,000	△ 260,000	307,800	496,734
保険料	1,076,000	0	1,076,000	1,155,000	△ 79,000	922,071	1,236,117
堆肥運搬費	0	0	0	0	0	0	1,839,370
飼育費	11,138,000	0	11,138,000	11,300,000	△ 162,000	9,403,787	12,291,321
飼料費	6,590,000	0	6,590,000	6,650,000	△ 60,000	5,202,109	7,906,981
敷料費	1,848,000	0	1,848,000	1,690,000	158,000	1,525,920	1,535,488
装蹄費	1,900,000	0	1,900,000	1,940,000	△ 40,000	1,869,000	1,875,900
衛生費	500,000	0	500,000	720,000	△ 220,000	496,350	731,950
飼育消耗備品費	300,000	0	300,000	300,000	0	310,408	241,002
馬購入費	200,000	0	200,000	300,000	△ 100,000	44,000	202,000
委託費	3,784,000	0	3,784,000	3,114,000	670,000	2,779,008	1,146,533
使用料及び賃借料	288,000	41,000	329,000	330,000	△ 1,000	328,254	335,873
消耗什器備品費	550,000	0	550,000	678,000	△ 128,000	233,780	569,904
租税公課	4,274,000	489,000	4,763,000	4,975,000	△ 212,000	4,187,400	4,224,700
負担金	65,000	0	65,000	71,000	△ 6,000	60,000	65,000
減価償却費	15,000	0	15,000	15,000	0	15,000	15,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	70,375,000	6,394,000	76,769,000	78,937,000	△ 2,168,000	69,320,952	79,048,161
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	2,665,905	△ 58,606
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	2,665,905	△ 58,606
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	2,665,905	△ 58,606
一般正味財産期首残高			4,496,000	1,830,000	2,666,000	1,830,337	1,888,943
一般正味財産期末残高			4,496,000	1,830,000	2,666,000	4,496,242	1,830,337

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和3年度 予算	令和2年度 予算	差異	令和2年度 見込み	令和元年度 実績
II 指定正味財産増減の部							
基本財産受取利息			714,000	714,000	0	714,028	1,215,930
受取指定寄付金		0	0	0	0	0	5,000,000
一般正味財産への振替額(受取利息)			△ 714,000	△ 714,000	0	△ 714,028	△ 1,215,728
一般正味財産への振替額(寄附金)			0	0	0	0	△ 4,500,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	500,202
指定正味財産期首残高			200,500,000	200,000,000	500,000	200,500,000	199,999,798
指定正味財産期末残高		0	200,500,000	200,000,000	500,000	200,500,000	200,500,000
III 正味財産期末残高		0	204,996,000	201,830,000	3,166,000	204,996,242	202,330,337

注) 管理受託収入は、公益目的事業68%、法人会計32%にて配賦した。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

- (1) 資金調達の見込みについて
当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

- (2) 設備投資の見込みについて
当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。